

市長	副市長	教育長	教育次長	課長	館長	課長補佐	係長	記録

【所属名：教育委員会文化振興課（博物館）】  
【会議名：糸魚川市博物館協議会 運営部会】

開示  
一部開示 (理由:条例第 条第 号 該当)  
不開示  
時限不開示 (開示: 年 月 日)

## 会 議 録

作成日 平成 28 年 3 月 23 日

日	平成 28 年 3 月 15 日	時間	14:00 ~ 15:50	場所	フォッサマグナミュージアム 研修室
件名	議題(1) 平成 27 年度入館者およびショップ販売の状況等について (公開) 議題(2) 平成 28 年度の主な事業計画 (案) について (公開) 議題(3) 報告事項 糸魚川ー静岡構造線物理探査の結果について (公開)				
出席者	【出席者】 5 人 運営部会 伊藤会長 中村委員 野本委員 渡辺委員 赤野委員 【欠席者】 1 人 運営部会 池田委員 【事務局】 博物館 田村館長、宮島館長補佐 (参事)、竹之内館長補佐 (副参事・学芸係長)、杉野業務係長 (副参事)、茨木主査				
	傍聴者定員		人	傍聴者数	1 人

### 会議要旨

<p>1. 開会 (14:00)</p> <p>【事務局】 館長あいさつ  【会 長】 会長あいさつ</p> <p>2. 議題</p> <p>議題 (1) 平成 27 年度入館者およびショップ販売の状況等について</p> <p>【事務局】 入館者およびショップ販売状況、「お客様ノート」のご意見、観光動態調査の結果について説明。</p> <p>質疑</p> <p>【事務局】 3 月は卒業式等があるが、入館者数は天候しだい。  【委 員】 平成 27 年度に入館者が増えたのは、新幹線開通の影響か。  【事務局】 入館者が増えたのはリニューアルの影響が大きい。今月末に北海道新幹線が開通して、そちらにかなり客が流れるだろう。  【委 員】 子どもの入館料を無料にしたというのは思い切ったことだと評価できる。  【事務局】 当初の博物館の意図は、大人料金を 700 円に値上げし、子ども料金を無料とすること</p>
--

であったが、理事者の判断で大人料金は据え置きとなり、実質的には値下げになった。

【事務局】 子どもは、市内の小中高校生は土日は入館無料としていた。受付で、どこから来たか確認する手間がかかっていたが、一律無料になり省力化できた。

【事務局】 上野の国立科学博物館はずいぶん前から子ども無料にしていた。

【委員】 子どもだけで外出するのに制限はあるのか。

【事務局】 そのようなことは聞いていない。

【事務局】 地元の子どもの入館はそれほど多くない。

【事務局】 4月1日からバス路線ができた。一日8往復。タクシー会社からは利用客が減ったと聞いている。次のダイヤ改正で、現在の始発（糸魚川駅9時）を16:30の最終便に変更する予定。

【委員】 入館者のうち、外国人の割合は。

【事務局】 年度途中からの集計だが、1年間で100人くらい。欧米系の人は見てわかるが、アジア系の人は見た目ではわからない。

【委員】 海外のお客さんの交通手段はバスか。

【事務局】 バスである。

【事務局】 白馬に来る海外からのお客さんは滞在期間が長い。

【事務局】 滞在期間が長く、やる事がなくなってくるとのこと。

【事務局】 欧米のかたが糸魚川駅から間違っ**FMM**へ来たことがある。温泉に行きたいとのことだった。

【事務局】 フォッサマグナ温泉（アネックス国富）と間違えたか。

【事務局】 展示には英語の説明はある。

【事務局】 通訳なしで来るのは欧米の人が多い。

【委員】 資料4ページのお客様の意見は、いつのものか。

【事務局】 リニューアル後のもの。

【事務局】 ご意見ノートは、リニューアル前には今の第6展示室に置いてあった。特別開館初日（3月7日）の夕方にお客様から聞かれて、翌日からノートを置いた。

プロローグのヒスイ峡の映像は四季で変わる。

【事務局】 コーヒーや軽食をとれるところが欲しいという要望があるが、食事は駅前などへ行ってとってほしい、ここだけで完結しないように、という意図がある。

【委員】 ここの海拔はどのくらいか。

【事務局】 110mである。展望はよい。

【委員】 入館者が順調に増えていてよい。県や大きな市の、学芸員が10人くらいいる博物館のレベル。学芸員3人ではたいへんなのではないか。糸魚川が国内の中心的なジオパークであることから、学芸員の存在意義は大きい。学芸員が入館者に対する館内の説明ばかりしていると、入館者が多い時はよいが、その先に発展がない。博物館として資料の蓄積なども重要。学芸員が時間をいかに確保するかも仕事として重要。入館者が増えたのはリニューアルと新幹線が原因であれば、入館者はそのうち減っていくと思われる。国内のジオパークには、きちんとした博物館がないところが多く、学芸員も任期付き。糸魚川は、多くの入館者に対応しながら高いレベルを目指しているジオパークのひとつの典型になれる。

【委員】 館長から、抱負を聞かせてもらいたい。

【事務局】 展示面積や職員数を増やすことは難しいが、2年前に次の学芸員の候補を市で採用した。土日はボランティアガイドが来ることもある。助けられて運営している。

【委員】 市町合併してから人口が1万人減ったが、世界は変わらない。職員数は減らさないでもらいたい。余裕があるくらいであってほしい。

【事務局】 維持するために、交代要員も必要であり、現在の職員数は臨時も含めて11人である。市役所全体の職員数は新年度に10数人減る。

【委員】 フォッサマグナミュージアムに正規職員は何人いるのか。

【事務局】 正規職員は6人、臨時職員が5人いる。以前はあった月曜の休館が3月から11月まで無くなったため、窓口担当の職員の数の確保が難しい。正職員は年休をほとんど使っていない。

【事務局】 ナウマンゾウ博物館は学芸員は何人か。

【委員】 今年度は3人で、来年度は2人。

【事務局】 フォッサマグナミュージアムではショップを維持するのに職員数が多く必要になっている。開館当初は今のようなショップのスペースは無かった。

#### 議題 (2) 平成 28 年度の主な事業計画 (案) について

【事務局】 業務系の事業計画について説明。

【事務局】 学芸系の事業計画について説明。

#### 質疑

【委員】 昨年暮れから焼山の噴気が目立つ。2月の臨時休館はなしということか。

【事務局】 掃除は2月の月曜（休館日）に職員が出勤して実施に実施している。

【委員】 市民会館は月曜休館。

【事務局】 翡翠園・玉翠園は火曜が休館。

【委員】 「改善工事」の内容と予算は。

【事務局】 平成 28 年度にフォッサマグナパークの断層露頭の設計とボーリング調査を実施、平成 29 年度は約 1 億円で露頭の工事、平成 30 年度に約 5000 万円で枕状溶岩の工事の予定。

【委員】 伊藤会長：三峽パークに行ったが、樹木が大きくなって景色・展望が半減以下になっていた。

【事務局】 親不知のウェストン像のあたりや、小滝の高浪の池が見えるあたりなど、木を切って見通しを良くしている場所もある。西海の方々ががんばって整備しているが、ブナの立派な木は切ってほしくない。

【委員】 平成 28 年度は無理でも、ヒスイ、岩石、鉱物だけではなく、隣接する長者ヶ原遺跡を活用して、考古・歴史も一緒に体験できるイベントを検討してはどうか。

【事務局】 内部の話だが、遺跡からの出土品の分析は協力したことがあるが、それくらいしかしていない。外部の埋蔵文化財関係者への協力の方が多い。例えばヒスイに穴をあけるための細かい砂を探すことなど協力できることはあるが、やっていない。

【事務局】 考古の担当者も多忙である。

【委員】 地学団体研究会で見学会を実施した時、考古の博物館の展示を地質の担当者が説明する

という行事は人気があった。変化が付き、新しいことをやっているという印象がある。

【委員】 無暗やたらにイベントを増やすのも困る。

【事務局】 イベントは当日だけではなく事前準備・事後のこともある。

### 議題 (3) 報告事項：糸静線物理探査の結果

【事務局】 物理探査の結果と、フォッサマグナパーク改善の中間報告。

### 質疑

【委員】 地層表面の処理はどうするのか。

【事務局】 もと文化庁の桂雄三氏も委員になっており、剥ぎ取り標本をとっておくべき、などのご意見をいただいている。

【委員】 断層粘土はすぐにぼろぼろになってしまう。

【事務局】 本当は上屋を建てたほうがよいが、予算的に厳しい。

【委員】 断層粘土だけでも固めたほうがよい。

【事務局】 水が出やすい所が難点。どのように見せるか。

【事務局】 見せる部分と保存する部分を分けるという意見も出ている。

【委員】 遺跡で見られるようにしているところは、失敗例もある。カビが生えてしまうなど。剥ぎ取りにすれば乾燥する。露頭は何らかの方法で処理を施した方がよい。

【事務局】 断層露頭の最初の工事は、専門家の意見が無いまま行われた。

【委員】 冬季は雪があつて見られないのであれば、冬季のみブルーシートなどを書いて保護すれば、風化を防ぐことができる。宮城県の高沢遺跡は、ドームを作って保存している。しかしカビが生えてたいへん。

掘削して、現在縦方向になっている露出面が水平になると、凍結・融解作用により劣化が進みやすくなる。

【委員】 岩盤は硬いほうがいいのか。

【事務局】 硬いほうが劣化しにくい。

### 全体を通しての補足

【事務局】 平成7年度の入館者数減少は、7.11 水害の影響が大きい。

### その他

なし

### 閉 会

【事務局】 宮島館長補佐あいさつ

(15:50 終了)

以上